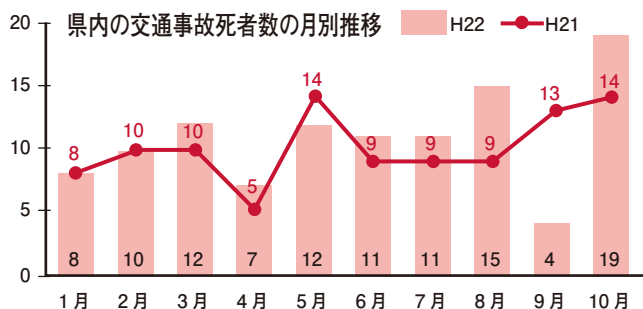


# 交通事故多発！



命を守るのはあなた自身です

国道 41 号でのスリップ事故 (小坂町・1月)



平成 22 年 10 月 31 日現在

	全国	岐阜県
死者数	3,869 人	109 人
前年対比	-22 人	+ 8 人

○県内の飲酒運転等の検挙 (10/31日現在)



飲酒運転や 飲酒を助長した者の検挙 **381人**

飲酒運転により 逮捕された人 **60人**

飲酒運転による 罰金最高 **100万円**

◆**運動の重点**  
① 飲酒運転の根絶  
飲酒運転が厳罰化された現在でも、依然として飲酒運転はゼロにはなりません。絶対に飲酒運転はしないようにしましょう。

◆**スローガン**  
無事故で年末 笑顔で年始  
12月11日～20日までの10日間、「年末の交通安全県民運動」が実施されます。

年末の交通安全県民運動  
実施期間 12月11日～20日



- ② 高齢者の交通事故防止  
● 夕暮れ時や夜間に外出する際には反射材を身につけましょう。
- 車を運転する際は、高齢者マークの表示に努めると共に、漫然運転や脇見運転を絶対にしないように気をつけましょう。
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
時速60キロで走る車がコンクリート壁に激突すると、約14メートル、つまりビルの5階から落ちたのと同じくらいの衝撃を受け、天井への激突、車外への飛び出し、後席の人は前席への激突等の危険性があります。
- 運転席、助手席はもちろんのこと、後部座席もシートベルトをしめましょう。
- チャイルドシートを使用する際は、体格に合ったものを正しく着用しましょう。

# 下呂署 掲示版

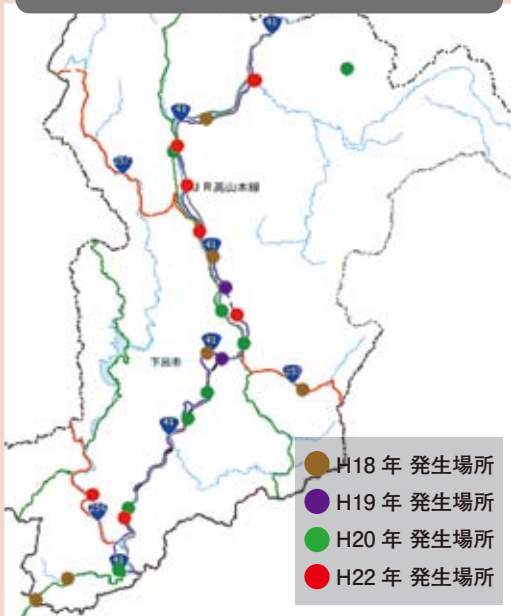


## ◆人身事故発生件数

	人身事故	死亡者	負傷者	物件事故
18年	133	6	186	987
19年	117	2	180	969
20年	94	8	129	899
21年	93	0	128	1057
22年	87	9	114	865

※ 22年は11月15日現在

## 交通死亡事故発生場所マップ (県域統合型 GIS)



# 無事故で年末 笑顔で年始

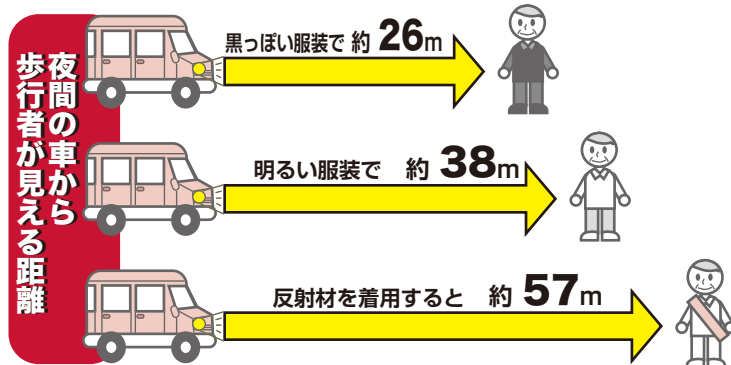
## ★ドライバーの皆さんへ



- ☆夕暮れは、早めにライトの点灯を
- ☆夜間はハイビームとロービームをこまめに切り替え運転しましょう
- ☆お年寄りや歩行者、自転車に十分注意しましょう
- ☆飲酒運転は絶対やめましょう
- ☆全席シートベルトをしめましょう

## ★歩行者・自転車を運転する皆さんへ

- ☆徒歩・自転車等で外出する際は、明るい服装や夜光タスキ等の反射材を身につけましょう
- ☆道路を横断するときは、信号機や横断歩道のある場所や見通しのよい場所を渡りましょう



下呂警察署 交通課長  
たくと  
長野 卓人さん

県内における平成22年中の交通事故死者数が11月15日現在で昨年を上回る115人となり、早いペースで推移しています。市内でも9人の方が交通事故で亡くなっており、これ以上悲惨な事故が起きないように皆さんのご協力をお願いします。

市内での死亡事故の多くは国・県道で発生しており、カーブで対向車線にはみ出すなど、わき見運転やちょっとした不注意が重大事故につながっています。また高齢者の関係する事故も目立っています。

この時期は、日が暮れるのが早く、夕暮れから夜間にかけて交通事故が多発する傾向にあります。昼間に

## ちょっとした不注意が重大事故に

年末年始は飲酒の機会も増えてきます。「少しの距離だから」「酔っていないから」という安易な気持ちで悲惨な交通事故を引き起こします。飲酒時は気が大きくなり危険な運転をしたり、ブレーキやハンドルの操作や危険の察知が遅れ、交通事故に結び付く可能性が極めて高くなります。飲酒運転は「身を滅ぼす重大な犯罪」と認識してください。下呂署では検問や取締りを強化していきますが、車を運転する人も歩行者も交通マナーを守り、交通事故防止に努めてください。

比べ周囲の見通しも悪く、運転者の視認性も低下し、危険を見落としがちで注意が必要です。